

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.131
2018.9

くしろ丹頂



松井紀行氏「フジカチドキ」号で奮闘!! (釧路鞍馬大会)

CONTENTS

- 第6回 釧路鞍馬大会 ————— 1
- 平成30年度 釧路ホルスタイン共進会 ——— 2
- 第26回 白糠町カミングパラダイス
JA2MP(ジェイエイジャンプ)の普及推進 — 3~4
- 白糠・農村サマーフェスティバル
日本獣医生命科学大学 学外実習受入
研修生受入施設の建設工事開始 ————— 5
- 日本獣医生命科学大学の学生による感想文 — 6~7
- 普及センターだより ————— 8
- JAグループ通信 ————— 9
- 農作業事故防止啓発 ————— 10
- 北海道胆振東部地震により被災された皆様へ
理事会報告 / 辞令発令 / 退職者 ————— 11



釧路ホルスタイン共進会

馬文化の継承と地域馬産の活性化を目指して!!

～ 第6回 釧路靱馬大会 ～

8月26日、釧路市大楽毛神記念公苑特設靱馬会場で、第6回釧路靱馬大会が開催されました。

馬からポニー靱馬、重量馬など種目別に22レースが行なわれました。好天のもと、ご来場者からは、力強く駆け

釧路靱馬大会実行委員会主催、阿寒馬事振興会・釧路丹頂農協馬事振興会後援で、全道各地から靱馬34頭、ポニー34頭、うち当JAから松井紀行氏の靱馬1頭・田中光儀氏の靱馬1頭がそれぞれ出場し健闘をみせました。

積荷重量30kgのポニーから900kgの靱馬まで、種目ごとに砂の山（第1、第2障害）が二つあるコースを馬がそりを引きながら力や速さを競います。

競技種目は、一才靱

競 技 結 果					
レース	競技種目	重量	順位	名 号	出品者(地区)
8	特流馬	700kg	2位	ツルイテンリュウ	田中 光儀(鶴居)
5	三流馬	550kg	3位	フジカチドキ	松井 紀行(幌呂)
18	軽重量	700kg	3位		



力強く坂を駆け上がる靱馬



坂を駆け下りるポニー



声援を送る来場者の皆様



靱馬が一斉にスタート!!



乳牛の体型・資質の向上等を目指して

～ 平成30年度 釧路ホルスタイン共進会 ～



審査員：吉田潤嗣 氏



8月18日（土）、釧路市大楽毛・釧路農協連共進会場で、釧路ホルスタイン共進会が開催されました。管内6JAから合計84頭、うち当JAから49頭のホルスタイン牛が集まり資質を競いました。審査員は、頭に、うち当JAから49頭のホルスタイン牛が集まり資質を競いました。審査員は、管内6JAから合計84頭、うち当JAから49頭のホルスタイン牛が集まり資質を競いました。審査員は、

審査の結果、ジュニアチャンピオンに鶴居、松下雅幸さん・シニアチャンピオンに白糠、林稔幸さんの出品牛が選ばれた。各部署で当JAは優秀な成績を収めました。牛群審査優秀農家表彰式では、当JAから7農場が表彰されました。主な入賞牛及び出品者並びに受賞者は表のとおりです。

釧路ホルスタイン共進会 入賞牛一覧

ジュニアチャンピオン	MS ヤコブス プロカウ マヤ ET	松下 雅幸(鶴居)
リザーブジュニアチャンピオン	TKS モントレー フェイス	清水 武志(鶴居)
シニアチャンピオン	ウツズスター ブロー ジュディー タラ ET	林 稔幸(音白)
リザーブシニアチャンピオン	KWF ゴールド チップ アンセンビュー ET	(株)敬和ファーム(音白)

部	順位	名 号	出品者 (地区)
1部	2-1	ウツズスター インペラー ギヤランドウー レオ	林 瑠輝 (音白)
2部	1-2	IF アイデイ メリディアン リリー ET	増田 一真 (鶴居)
	2-2	エルムパーク BC シヤネル	安藤 功 (鶴居)
3部	1-1	TKS モントレー フェイス	清水 武志 (鶴居)
4部	1-2	ウツズスター ジュディースプリム タラ	林 稔幸 (音白)
	2-1	IF エルムランド マツカ メロメロ ET	増田 一真 (鶴居)
5部	1-1	MS ヤコブス プロカウ マヤ ET	松下 雅幸 (鶴居)
	2-2	HSY ドアマン タラ プリンセス	細谷 亮太 (音白)
6部	2-1	TKS ゴーゴー クラツシュ	清水 武志 (鶴居)
7部	1-1	A サルマ マツカチエン レジーナ ET	安藤 功 (鶴居)
	2-1	HSY ロブルーク BC キャロライン ET	細谷 亮太 (音白)
8部	1-1	ヒシヌマファーム リース ギブソン スパ	尙菱沼ファーム (鶴居)
	2-1	ヘンドリカ スパーク ロンギヌス	(農)清和農場 (鶴居)
9部	2-1	ウツズスター ジュディー シュリンプ タラ	林 稔幸 (音白)
10部	2-1	ヘイチャン スター ブライト クイーン ガール ET	(同)伊深ファーム (音白)
	2-2	レディホープ サンデイ デンプシー	(農)清和農場 (鶴居)

部	順位	名 号	出品者 (地区)
11部	1-1	フィールドツリー アレキ スパークリング	(農)清和農場 (鶴居)
	2-1	VSツリー ストーン シヤロン	對木 賢雅 (音白)
12部	1-2	SP ルイスデール チャリー アベイル ET	(農)高橋農場 (鶴居)
13部	2-1	KWF クレア ブラクストン チャンプ	(株)敬和ファーム (音白)
14部	1-1	ウツズスター ブロー ジュディー タラ ET	林 稔幸 (音白)
	2-1	KWF ゴールド チップ アンセンビュー ET	(株)敬和ファーム (音白)
15部	2-1	コウグイス カズマド アイオーン RED	増田 一真 (鶴居)

平成30年度 牛群審査優秀農家表彰 受賞者		
賞	受賞者	対象牛(頭)
優秀賞	井上元嗣	2
優秀賞	植田紘史	3
優秀賞	増田慶一	2
優秀賞	松井俊治	1
優秀賞	松下雅幸	1
優秀賞	菊地栄司	1
優秀賞	林稔幸	2

カミングパラダイス

青年部 音白支部

根釧牛乳・牛肉等の消費拡大 好評!!

9月1、2日、白糠町ハミングロード商店街で、第26回白糠町カミングパラダイスが開催されました。会場には多くの露店が立ち並び、2日間にわたり様々なイベントが行なわれました。

地元の牛乳
飲んでみて!!

J A青年部音白支部は、「よつ葉特選根釧牛乳」の無料試飲と牛サガリ串・ホルモン焼きを販売し、東直絃支部長は、「今年新たに牛サガリの串焼きを販売し、おいしいと好評です。牛乳をもっと多くの消費者に飲んでもらいたいという私達の思いを伝えるため、部員達とともに牛乳乳製品・牛肉等の消費拡大運動に取り組んで参りたいです。」
J A女性部白糠支部は、野菜の販売を行ない、對木美由紀支部長は、「今年の野菜は、カミパラが去年より一週間早いこともあり、量が少ないものもありますが、部員みんなが頑張ってくれたおかげで今年も開催することができました。毎年野菜の種類も少しずつ増えており、お客様にも喜んでもらっています。これからも部員で力を合わせて取り組んでいきたいです。」
J A女性部白糠支部フレッシュミズ部会 松田亜紀会長は、「今年は、光るトロピカルジュース・100円くじ等を販売し、親子連れや若い方々にも楽しんでもらっています。これからも部員で出来る事を続けていきたいです。」とそれぞれ述べ、今年もカミパラは大盛況となりました。

女性部白糠支部
フレッシュミズ部会



牛肉・ホルモン 美味しく焼けてます!



トロピカルジュースをどーぞ!!



遊びにおいでよ…ストリート

第26回 白糠町

女性部 白糠支部

色とりどりの自家産野菜を販売!!



パラ吉に会いに来てニャー!



白糠産の野菜をぜひ!



おいしい野菜 揃ってます!



食と農・JAの魅力伝えるスマートフォンアプリ JA2MP (ジェイエイジャンプ) の普及推進

サポーター
550万人づくり着々と



白糠カミパラでの推進

推進運動を実施し、無料アプリをダウンロード、チェックインして頂いたお客様へ粗品(ゆめぴりかパック米)を贈呈し



8/18 おんべつ商工まつりにて



ゆめぴりかパック米を贈呈

8月18日、音別商工まつり及び今回の白糠カミパラにて、JA職員によるJAスマホアプリ「JA2MP (ジェイエイジャンプ)」の普及推進運動を実施し、北海道の食や農のサポーター(仲間づくり)へと繋げて参ります。

チェックインスポット



JA²MP

JAグループ北海道

白糠・農村 サマーフェスティバル開催

8月10日、白糠町和天別・旧河原小中学校で、J A 青年部音白支部及び4日クラブ主催の農村サマーフェスティバルが開催されました。

昼の部は、ソフトボール大会が行なわれ、和気あいあいとした雰囲気の中、熱戦が繰り広げられました。夜の部は、焼肉を囲んで懇親会が行なわれ、花火大会や青年部メンバーによる生バンド演奏で大いに盛り上がりました。



東部長ものすご〜いバッティング！打球は下へ？アレ？



語らい懇親を深めました！

日本獣医生命科学大学 学外実習受入

8月20〜29日、日本獣医生命科学大学の2年生3名、3年生9名の計12名が来所し、各農場で10日間にわたり実習に入りました。受入農場の皆様、大変ありがとうございました。各農場での実習体験の感想等につきましては、次月号に掲載させていただきます。



釧路空港での実習生受入式

研修生受入施設の 建設工事始まる!!

農業担い手対策の一環として、研修生や新規就農希望者等の宿泊施設を確保するため、7月30日に一般競争入札を行ない、業者が決定し8月上旬より工事が着工されました。

鶴居市街に建設するこの施設は、平屋建1棟で、独身者用（1LDK）、妻帯者用（2LDK）の2世帯が居住可能で、交流室も完備しております。

11月末の完成に向け、着々と工事が進んでおります。



9/19 時点の外観

家畜人工授精師の資格の勉強が深かった。一日の流れや方のお話はとても面白く興味深かった。一日の流れや家畜人工授精師の資格の勉強

また、農業の深刻な問題である「担い手不足」は、こうして数字やグラフに表されると本当に急速に減少が進んでいることが体感出来た。

とても驚いた。内容よりもはるかに多く、私が想像していた事業、販売事業、家畜改良事業、生産施設事業など実に幅広く、私が想像していた事業内容よりもはるかに多く、とても驚いた。

① 「JA」というと、何かその地域の農業を支援したり発展に努めている組合、というような漠然とした知識しか無かったが、今日の講演を聴き、多くの情報を得て知識を深めることが出来た。農業に関わるものだけでなく、地域の発展の為に金融業務から、畜産物の販売事業、家畜改良事業、生産施設事業など実に幅広く、私が想像していた事業内容よりもはるかに多く、とても驚いた。

あたりの飼育頭数が増えていくことから、一戸あたりの負担が大きくなっていることがわかる。

農業の状況は厳しいのだから、戸数の減少からわかる厳しさはもちろん、戸数が減っているにもかかわらず、一戸あたりの飼育頭数が増えていくことから、一戸あたりの負担が大きくなっていることがわかる。

② 今回のJAくしろ丹頂の方々の話を聞いて、改めて農業の状況は厳しいのだから、戸数の減少からわかる厳しさはもちろん、戸数が減っているにもかかわらず、一戸あたりの飼育頭数が増えていくことから、一戸あたりの負担が大きくなっていることがわかる。



熱く語る西村部長

強の話など聞き応えのあるものばかりであったが、特に人工授精のやり方の説明はとてもリアルで、初めてその家畜人工授精師の仕事が具体的に想像でき、非常に貴重な時間になった。

（1年生）

農も視野に勉強や実習を頑張りたい。

私は入学当時は酪農や牛に全く興味が無かったが、一年時に行った牧場実習での経験や北海道から来てくださった方の話を聞くうちに、将来牛に関わる仕事をしてみたいという思いも芽生えてきたので、新規就農も視野に勉強や実習を頑張りたい。

酪農は、早朝から仕事をしなければいけない点や力仕事である点、1人ではできない点などがあり、なかなか簡単に始めようと思える仕事ではないかもしれない。しかし牛の乳は需要があるため、酪農家は必要とされている仕事であり、新規就農も成功しやすく、就農前の借金も困ることなく返済できる点では、酪農もチャレンジしてみるべき仕事だと思った。

酪農は、早朝から仕事をしなければいけない点や力仕事である点、1人ではできない点などがあり、なかなか簡単に始めようと思える仕事ではないかもしれない。しかし牛の乳は需要があるため、酪農家は必要とされている仕事であり、新規就農も成功しやすく、就農前の借金も困ることなく返済できる点では、酪農もチャレンジしてみるべき仕事だと思った。

私は、今就職先をどうしたらよいか、悩んでいる所です。悩んでいる中で、一つ候補に挙がったのがJAです。ですが、JAにもたくさんの場があり、その一つとして今回営農部での仕事、活動を聞くことが目的でした。自分が思っていた

私は、今就職先をどうしたらよいか、悩んでいる所です。悩んでいる中で、一つ候補に挙がったのがJAです。ですが、JAにもたくさんの場があり、その一つとして今回営農部での仕事、活動を聞くことが目的でした。自分が思っていた

今回のこの講義では、JAくしろ丹頂の概況についてや、人工授精のお話をシステマ経済学教室の卒業生の先輩に分かりやすく教えて頂き、実際にこの大学を出て人工授精師になった方に、仕事のお話を聞くことができてよかったです。



説明する辻田職員

③ 今回のこの講義では、JAくしろ丹頂の概況についてや、人工授精のお話をシステマ経済学教室の卒業生の先輩に分かりやすく教えて頂き、実際にこの大学を出て人工授精師になった方に、仕事のお話を聞くことができてよかったです。

よりも、幅広く活動しているなど感じました。酪農をしている牧場主さんのサポートをするお仕事というのにも、とても興味がわきました。

また、今回の資料の中に鶴居村観光ガイドがありましたが、とてもキレイな写真がいくつも使われており、タンチョウの美しさが際立っていました。このガイドを見て、タンチョウを見てみたいと思う人が増えることも、このJAの役割でもあるのかなと思いました。



熱心に聞き入る学生達

(3年生)

④ 私は、今年の春に鶴居村

の方で実習を行わせていただきました。また、昨年の夏も根釧地方の方で酪農ヘルパー体験をさせていただきました。酪農大国である北海道には大変お世話になっています。北海道の中でも乳生産が活発に行われている根釧地方でも、搾乳農家の高齢化や、離農によって減少している、人手不足を痛感しました。それでも、一戸当たりの乳牛飼養頭数は増加し、生乳生産量があまり減少していない事に努力を感じました。しかし、このことから、一戸当たりの労働量は増え、以前よりも忙しさや大変さは増したのではと考えます。家族経営だけではまかないきれない部分は、働き手やヘルパーの存在は大きくなるのではと思いました。

また、日獣の先輩であり、JAくしろ丹頂で人工授精師として仕事されている辻田さんの話を聞けて、とても貴重な時間でした。将来、酪農の仕事に就くならぜひ北海道に行きたいと思いました。



(3年生)

⑤ JAくしろ丹頂では販売

業務や店舗業務など予想以上に業務が多いことに驚きました。人工授精師の辻田さんの説明を聴いて、人工授精師は技術だけでなく、

酪農家との挨拶や会話を通じて信頼関係を築くことも大切だとわかりました。信頼関係も築かなければならないことから、人工授精師も決して楽な仕事ではないと改めて理解できました。大きい農場では自家授精もやっていることや、農協の人工授精師から独立する人もいることは初めて知りました。人工授精師は、家畜増殖・改良において非常に重要な仕事であることがわかりました。

今回の酪農講演会に参加して、普段の講義では学ばないことも知ることができました。今年の春期休暇中にJAくしろ丹頂の実習に参加しましたが、講演会を通して、機会があればまた実習に参加したいと思いました。

(3年生)

省力化技術パート②
～哺育ロボットについて～

経営規模を拡大する場合、搾乳牛は当然増加しますが、管理する子牛も預託を考えない限り増加します。また、多頭数を人手で哺育することは、従業員の負担増加に繋がります。そのため、哺育ロボットを導入し、省力化を図ることは大きなメリットがあります。そこで今回は、哺育ロボットの特徴や使用の注意点などをご紹介します。

メリット

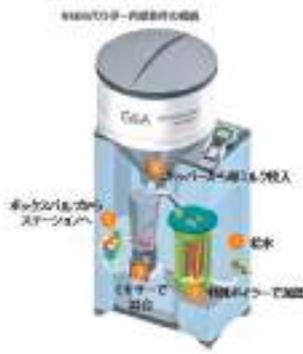


図1 ロボット内部 (オリオンHPより)

- ①労働力の軽減
代用乳の調製および給与作業が省略できます。
- ②個体管理の徹底
飲乳スピードや飲乳量を個体毎で確認できるため、調子の悪い子牛を発見しやすくなります。

③頻回哺乳

一般的な2回哺乳では、1度に消化能力を超える代用乳の量が消化器に流入する可能性があります。頻回哺乳は、適度な量の代用乳が流入するため、消化性が高まり、下痢発生の抑制効果が期待できます。

④品質の安定化

人手哺乳では、温度や濃度がばらつく可能性があります。コンピュータ管理により、定温・定濃度の給与が可能です。

注意点

上記の効果を十分に発揮させるためには、日々のメンテナンスが重要となります。

①混合補正

ロボットの定量給与に誤差が発生することがあり、誤差による濃度の不安定さが、栄養の過不足や下痢等の原因となる可能性があります。

そこで、定期的に補正を行う必要があります。手順は、まず、ハンディで計量モードを選択し、実測値を確認します。その後、実測値を入力することで誤差が補正され、基準値に近づくまで計量を繰り返します。

誤差の発生原因として、お湯の蒸気により、投入口で代用乳が詰まることが挙げられます(図2)。投入口は、定期的に詰まりを確認し、詰まりを棒状のもので除去してください。その際、投入口には、刃が付いていますので、指で詰まりを取らないで下さい。



図2 投入口

※自動計量のオプション機能を搭載できる機種もあります。手動での計量も可能です。

②洗浄等について

洗浄は、基本的にミキサーのみ自動で行われます。初期設定では、2回になっていきますが、3～4回に変更することをお勧めします。

ミキサー以外のホースは、手動による循環洗浄を行います(新機種には、自動循環洗浄機能が搭載されています)。毎日のアルカリ洗浄と週1回の酸洗

浄が推奨されています。また、洗剤は、定量ポンプにより、自動的に排出されます(図3)。



図3 洗剤関係

乳首は、すすぎ水で内部をリンスできますが、毎日交換し、消毒しましょう。

ホースや乳首などの消耗品は、4ヶ月に1回交換しましょう。

現在のロボットには、手動で行う部分が多く、洗浄が疎かになりがちです。ホースや乳首を清潔に維持していくことは、汚染源を少なくし、下痢の予防に繋がります。

哺育ロボットの製造は全て同じですが、販売メーカー毎に仕様が異なることもあります。そのため、説明書等を参照し、今回の内容を是非、取り入れてみて下さい。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のおピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

11月開催の第29回JA北海道大会に向けて組合員の声を反映させるため、9月末を期限とする組織討議を実施します。

原案には、前回大会で掲げたJAグループの将来ビジョン「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」に向けて、農業所得増大やサポーター1550万人づくりの継続実施などを盛り込むほか、重要性を増す「協同組合の価値と実践」を新たに加えております。

また、各JAにおける組織討議に加え、組合員の皆さんから直接ご意見を提出いただけるよう、意見提出様式を公開しておりますので、ご提案を賜りますようお願い申し上げます。

第29回
JA北海道大会
組合員総会開催地

北海道550万人と共に創る
「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」



JA北海道中央会
北海道中央会事務局
〒060-0801 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号



JA北海道信連

8月に、JAとうや湖等の協力を頂き、小学生の親子を対象とした『旬食カレッジin洞爺湖』を開催しました。じゃがいもの収穫体験、地元産じゃがいもやミニトマト等を使った料理教室、JAによる講演等を実施し、道産野菜のおいしさや栽培のこだわりなど、食や農の大切さを伝えることができました。

参加者には、「食に対する関心が高まり勉強になった」「また参加したい」など好評でした。



ホクレン

北海道産牛肉を炭火焼きで楽しんでもらう「第2回北海道牛肉まつりinさっぽろ」が7月29日から8月1日の4日間、札幌パークホテル駐車場特設会場で開催されました。このうち2日目の30日には「北海道産牛肉応援PR大使」でグルメタレントのアンジェラ佐藤さんが登場。

北海道庁とホクレンの若手職員計5人を相手に「大食い競争」に挑戦し、会場から大きな歓声が上がりました。



JA共済連北海道

8月3日に札幌・共済ホールにて「全道LA・スマサロ大会」が開催され、平成29年度普及活動で優秀な成績を収められたLA22名と、スマイルサポーター15名が登壇し表彰されました。

JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を通じて組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様方の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



～ なくそう死亡事故 ふせごう負傷事故 ～

農作業の現場は日々変化します!

いつでも
どこでも **安全を確認しよう**



農作業事故は、

- ⚠ その防止対策が非常に重要です。
- ⚠ もう一度、機械や施設、現場環境や作業行動の中にある危険を点検してください。
- ⚠ 危険が確認できたら、速やかに改善して農作業事故を防止しましょう!

北海道農作業安全運動推進本部は農作業事故死ゼロを目指しています。



北海道農作業安全運動推進本部

北海道 JA北海道中央会 JA北海道信連 ホクレン JA共済連 JA北海道厚生連 北海道NOSAI
北海道農業公社 北海道農業機械工業会 北海道クボタ 井セキ北海道 ヤンマーアグリジャパン
三菱農機販売 日本ニューホランド エム・エス・ケー農業機械 北海道農機営業顧問組合

北海道農作業安全運動推進本部ホームページ

<https://agr-anzen.jimdo.com/>

北海道胆振東部地震により被災された皆様へ

この度の地震により被災された皆様、その後の停電や断水で深刻な状況に陥り被害にあわれました皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。当JAにおいても生乳の廃棄や乳牛への影響等、大きな被害を受ける事となりました。尚、被害等の状況については、次号以降にて報告させていただきます。

理事会報告

8月定例理事会 平成30年8月28日(火)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 7月末財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. 内部審査の結果について
6. CCS（顧客情報照会システム）定期確認の報告について

- 議案第1号 融資の承認について
議案第2号 平成30年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)国産チーズ枠の承認について
議案第3号 固定資産(土地・立木)の処分について
議案第4号 固定資産の取得について
議案第5号 諸規程等の一部変更について

その他協議事項

1. 当面の業務日程について

付議事項

辞令発令

(平成30年9月1日付)

氏名	新所属	旧所属
相楽孝行	管理部 管理課長兼融資審査課融資審査係長	管理部 管理課長
高井佳美	金融共済部 融資課融資係長	管理部 融資審査課融資審査係長兼管理課企画管理係兼経理電算係
長屋快斗	白糠支所 金融共済課金融共済係	金融共済部 融資課融資係
佐藤はるみ	畜産生産部 販売課販売係兼家畜改良課家畜改良係	畜産生産部 販売課販売係

退職のご挨拶



松 基 恭 二

参事役兼
監査室室長

秋涼の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

この度、8月31日をもちまして永年お世話になりました釧路丹頂農業協同組合を定年退職させていただきました。

昭和53年4月に旧音別町農業協同組合に奉職いたしましてから40年の長きに亘り勤務させていただき無事に退職の日を迎える事が出来ましたのも組合員、役職員皆様方の温かなご厚情の賜物と心より感謝し、お礼を申し上げます。

今後は、引き続き定年再雇用職員としてお世話になりますが、皆様から賜りましたご厚情、教訓を忘れる事無く今後の人生を歩んで参りたいと思います。

最後になりますが、農業、農協を取り巻く情勢は依然として厳しい状況にあると存じますので、組合員、役職員が一体となりこの難局を乗り切って頂く事を切に願いますと共に釧路丹頂農業協同組合の今後益々のご発展と皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げ退職の挨拶とさせていただきます。長い間本当に有難うございました。

(本職員は引き続き、本所に監査室室長として勤務しています。)

森田直樹

大変お世話になりました。

白糠支所 家畜改良課家畜改良係
8月31日をもって退職しました。

編集後記
EDITOR'S NOTE

□デントコーンや牧草、野菜の収穫等、実りの秋を迎えました。春の作付から夏を越え、並々ならぬ労力と愛情が注がれた作物を天災等の大きな被害にあうことなく、豊穣の秋となることを強く望んでおります。